

僕は動物が大好きです。

特にツシヤマネコやイリオモテヤマネコのような野生動物が大好きです。

大人になったら、日本の野生のヤマネコを増やす活動をする仕事につきたいです。

今回は沖縄本島の南部だけの予定だったので、ヤンバルクイナのような沖縄の野生動物が見れるのか不安でしたが、大好きな沖縄に行けるので応募しました。

今回、沖縄に行って野生動物は、洞窟探検で見たコウモリぐらいしか見れませんでした。

想像はしていたけど、やっぱり野生動物が見れなくて残念でした。

でも、洞窟探検は、予想していなかった鍾乳洞でした。ヘルメットをかぶって、ヘッドライトを付けて、アクアシューズをはいて、まるで本物の探検家になった気分が楽しかったです。入ってすぐの天上には鍾乳石がたくさんぶら下がっていて、小石の大きさくらいの金色に光る物体が散りばめられていました。

それは何なのか気になったけど聞くのを忘れてしまいました。

壁からは白いサンゴみたいなのが出ていて、それも鍾乳石の一種だと聞きました。

鍾乳洞の中は立って歩けない場所もあって、四つん這いになってすみしました。

最後の方は、洞窟内に水がたくさんあって、胸の高さまでの水に浸かりながら進みました。

洞窟の中は暑かったけど、水の中はとても冷たかったので、寒かったです。

楽しみにしていたシュノーケリングは、天気が悪くて、船がでなかったから、コマカ島には行けなくて、近くの砂浜で泳ぎました。そこでは青い小さな魚ぐらいしか見れなかったのが、残念でした。

遊んでばかりだったので、もっと沖縄の野生動物の勉強をする時間が欲しかったです。

たのしかったことは、ヨナグニウマに始めて乗ったことです。

ヨナグニウマは焦げ茶色で、いつも牧場や動物園で見ている馬より小さかったです。

ヨナグニウマは四頭来ました。

僕が乗った馬は、突然後ろにまわったらけられるかもしれないけど、ゆっくり後ろにまわったらけられませんでした。だから、このウマはお利口さんだと思いました。

牧場で引き馬をした事はあったけど、一人で馬に指示を出すのは始めてだったので、ウマがちゃんと動いてくれるか心配でした。でも、自分より先にやった子が上手にできていたので、僕の時も僕の言うことを聞いてくれるはずだと思って、乗りました。

今回、一人で馬に指示するのは初めてだったし、落ちそうになったけど、最後に、駆け足をしたのが楽しかったです。

ヨナグニウマは与那国島の馬で、数が少なくなって絶滅しそうになったところを、増やしているそうです。まず、ヨナグニウマを人からもらって集めて、繁殖させたそうです。

僕も将来、ツシマヤマネコやイリオモテヤマネコを同じように増やしたいと思っているので、ヨナグニウマを増やした人はすごいな、と思いました。

ツシマヤマネコやイリオモテヤマネコは、人からもらって集めることが出来ないから、怪我とかしたこを保護して、繁殖させる方法しかないと思うので、大変だと思うけど頑張りたいです。繁殖も、今はツシマヤマネコしかできないので、イリオモテヤマネコの繁殖もできるようになったらいいと思いました。